

親 師 会 報

第 151 号

発行
新潟県立新津高等学校
親 師 会
☎0250(22)1920

卒業生の皆様へ

親師会長 田 中 義 信



高校ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様、お子様が立派に成長をされ、今日のこの日を迎えられました事を、心よりお慶び申し上げます。

また、校長先生をはじめ、先生方に於かれましては、生徒達を温かく、根気よく導いてくださいました事を、保護者を代表して厚くお礼申し上げます。

今、この卒業式という晴れの舞台で、学業を成し遂げたという達成感と満足感に包まれていることと思います。是非、この人生の節目にあたり、何を学び、何を身に付けることができたのか、今一度みずからを振り返り、整理してみて頂ければと思います。日々の心構えもさることながら、皆さんの身の周りで起こる様々な出来事、政治経済の動向や国際情勢の変化などに対しても、新鮮かつ深い洞察を注ぎ込み、自身の感想や意見を持つ努力をして頂きたいと思います。自分で考え、自分の意見を持ち、それを確固たるものとして高め、創造力と誠意を持って当たれば、いかなる困難にも打ち勝つことができると確信しています。不確実で予測困難な現代においては、既存の常識にとらわれることなく、高い志を持ち続けることが重要です。これまでに培ってきた知識を知恵に変え、新しい領域に対しても決してひるまず、果敢に挑戦し、存分に力を発揮して頂きたいと思います。皆さんの前には輝かしい未来と無限の可能性が広がっています。時には、前途に対する不安や迷い、漠然とした恐怖感に襲われたりすることもあるでしょう。しかし、それを乗り越えた、その先には、必ずや新しい未来、夢と希望にあふれたフロンティアが広がっているはずで、秋葉山に咲き誇る桜のように一人ひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせてください。

皆さんの多くは、ここに至るまで数々の試練に、直面したことがあったでしょう。

その時々でご家族やご友人、先生方、地域の方々に支えられ、その困難を克服して、今日のこの日を迎えられました。皆さんの努力に加えて、多くの方々からの支えがあったからこそこの今日のこの卒業式です。そのことを胸に刻み、どうか、今日のこの日の感動を忘れないで下さい。皆さんが受けた感動を感謝に変え、こころ豊かな人生をお送りください。皆さんのご健勝とご多幸、そして光り輝く未来をご祈念申し上げ、私からの饒（はなむけ）の言葉といたします。

新時代の進路選択

学校長 小林 英 明



卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます。保護者の皆様におかれましても、お子様のご卒業を心よりお祝い申し上げます。また、親師会の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、8月25日・26日に、第71回全国高等学校PTA連合会大会石川大会が開催されました。第4分科会では、「新時代の進路選択」というテーマで、リクルートのお二人の基調講演を聴きましたので、印象に残っていることを、感想を交えて紹介したいと思います。

一人目の講演者は、スタディサプリ教育AI研究所 所長・東京学芸大学大学院准教授の小宮山利恵子さんで、演題は「正解のない時代に、どう未来を選択していくか」でした。

イノベーションには、「知の深化」「知の探索」の両方が必要と言われていますが、これからの学びにも同様のことが言え、「両利きの学び」という考え方が必要とのことです。「知の深化」は、「一定の分野の知を継続して深掘りし、磨き込んでいく行為」。対して「知の探索」は、「既存の認知の範囲を超えて、遠くに認知を広げていこうとする行為」。「知の深化」は、たとえば「スタディサプリ」やYouTube等を利用して個別最適な学びをするなど、テクノロジーの進化によって、より効率的に学ぶことができるようになってきました。

だからこそ、「知の探索」の重要性がますます増えていきそうです。学んだことを活かしながら、自分自身が興味をもつテーマに対して探究していく姿勢です。こちらは一見効率が悪いように見えるかもしれませんが、人が五感を使った体験の中で学び取れること、感じ取れることは計り知れません。深化と探索の両方をバランスよくアプローチしていくことに、これからの学びのポイントがあるということです。

私は、やはり「探究心」と「チャレンジ精神」が大切なのだと感じました。まずやってみなければ始まりません。失敗から学び、工夫と改善を繰り返すことで、先行きの見えない時代でも未来を切り拓いていけるのだと思います。

また、小宮山さんは、アントレプレナーシップ（起業家精神）教育も大切だと話していました。必ずしも実際に起業しなくてもいいのです。0から1を創り出すマインドを持つことが大切ということです。これがあれば、プロジェクト型の雇用が社会の主流になってきても、活躍できます。早い時期からアントレプレナーシップ教育により「知の探索」を経験しておけば、視野が広がり、自分の好きなものや得意なものを追求しながら、勉強する習慣が自然に身に付くということです。また、生涯学習者となるためにも大いに役立ちます。

私の前任校の津南中等教育学校でも、6年間を体系

化した探究学習の中で、アントレプレナーシップ教育を取り入れていました。卒業して半年で会社を作った三人娘もいました。大学の専攻分野と異なっても、副業として社会貢献する考え方もあります。

二人目の講演者は、キャリアガイダンス編集長・東京学芸大学客員准教授の赤土豪一さんで、演題は「これからの社会を生き抜く子どもたちのために保護者に求められていること」でした。

現在は「VUCA（ブーカ）」の時代と言われます。VUCAとは、Volatility（変動性）・Uncertainty（不確実性）・Complexity（複雑性）・Ambiguity（曖昧性）の頭文字をつなぎ合わせた言葉で、「先行きが不透明で、将来の予測が困難な状態」を意味します。社会の変化が激しい中でこれからの生き抜いていくためには、経済産業省が提唱する「人生100年時代の社会人基礎力」が重要とのことです。これは、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の三つの能力から構成されています。

講演内では一つ探究の事例を紹介されました。熊本の大学生の話です。彼は高校の修学旅行で京都へ訪れた際に、街中に電柱がないエリアがあることに大変驚き、その足で市役所に向かい、どう実現しているのかを担当者に教えてもらったそうです。その出来事を起点として、高校卒業後には大学で関連する研究を行うだけではなく、学外でも関連する活動を行なっているとのことです。自分が興味のあるテーマにおいて課題を設定すると聞くと、少し難しく感じるかもしれませんが、しかし、この例のように、自分の半径5メートル以内に、たくさんの課題の種は眠っているものです。大人の足なら5分で歩いてしまう通学路を、幼稚園児たちが30分でも1時間でもかけて、色々な発見を伴いながら散策することと同じように、今一度小さな発見を楽しめる力が求められてきていると、赤土さんは話していました。

そして、保護者の皆さんに次のように提案しています。「保護者の方には、今一度発見や考えをともに深める、探究のパートナーになってほしいと考えます。会話を共に楽しむだけでも、十分に効果があります。安心・安全の場だからこそ、半径5メートルからのさまざまな気づき生まれ、そこから自分の学びや働く場につながるようなテーマがどんどん育っていく可能性が大いにあります。正解がない社会だからこそ、さまざまな気づきを親子で会話していくことで、ぜひ感じることや軸を増やしていくことを提案したいです。」

私は、子どもたちの「主体性」と「探究心」が、これからの社会で活躍するために大切で、それを育む「学校の役割」「家庭の役割」が重要なのだと改めて感じました。

結びになりますが、卒業生の皆さんの新しいステージでの活躍と、在校生の皆さんの新年度の飛躍を祈念しています。保護者の皆様には、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



進路指導部
石澤 佳代

令和5年度大学入学共通テストについて

①受験の概要

第3回目となる大学入学共通テストが、1月14日・15日の両日に全国で実施されました。志願者数は少子化の影響で、昨年から17,786人減少し、512,581人（前年比97%）でした。内訳は現役生が436,873人（前年449,369人）で、既卒生が71,642人（前年76,785人）といずれも減少しています。ちなみに、新潟県の高校3年生のうち共通テストに出願した者の割合は49.5%で、全国で6番目の高さとなっています。

共通テストは国公立大学の一次試験だけでなく、私立大学の共通テスト利用入試としても使われていて、合否も予想しやすく、上手に利用すると受験料が抑えられます。共通テスト利用大学は昨年度から3校増えて711校、短期大学は2校増えて151校となりました。

新津高校3年生は234名中221名が、新津高校から最も近い新潟薬科大学で共通テストを受けました。今年も、新型コロナウイルス、インフルエンザの感染や大雪による渋滞等が心配されましたが、天候に恵まれ受験しやすい環境であったと思います。

②平均点および自己採点状況

1月18日に発表された全国平均点中間集計は表のようになりました。今年は理科②において、20点以上の差が生じたため得点調整が行われることになりました。昨年は、数学ⅠAの平均点が前年の大学入試センター試験を含めて過去最低点になりましたが、今年の数学は一昨年の平均点にもどり、全体の平均点は上昇しました。

表 令和5年度大学入学共通テストの平均点

教科	科目	中間発表	新津高校	
			平均	受験人数
国語	国語	105.17	99.7	213
地歴	日本史B	60.08	52.1	150
	地理B	62.23	51.8	63
公民	政治経済	52.39	49.6	137
	倫理/政経	60.80	67.9	11
数学	数学ⅠA	58.08	42.7	189
	数学ⅡB	64.86	43.6	184
理科	化学基礎	30.61	25.5	132
	生物基礎	25.69	21.5	131
	物理	64.46	52.5	32
	化学	49.95	36.3	54
英語	生物	40.55	33.0	27
	リーディング	55.07	49.1	217
	リスニング	63.04	57.2	217

国語は200点満点、化学基礎・生物基礎は50点満点、それ以外は100点満点

③学びへの姿勢

1・2年生の皆さん、ぜひ、1・2年後の本番に向けて、今年度の共通テストの問題を解いてみてください。大学入試センターのHPなどで閲覧できます。解くことにより、目標（合格ライン）と今の実力との距離を把握することができます。1年後または2年後の本番までの残り期間をどう過ごすのか、特に試験時間に対して多いと思われる問題量にどう挑むのか、夢を現実のものとするためには、実現可能な戦略を立てることが不可欠です。「頑張って勉強します」という抽象的な言葉ではなく、「何のために・何を・どのように・いつまでに」取り組むのか、具体的な形で計画を立て実行することで、成果となって現れやすくなります。

作業的な学習でなく、内容を理解する意識を持って取り組むことが大切です。意識が変われば行動が変わります。進路たよりや進路の手引きに先輩たちからのメッセージが掲載されています。それらを参考に、まだ行動を起こせない人も、今日から再出発しましょう。

最後に、総合的な探究の時間で、課題を見つけ、取り組んできました。探究の時間だけでなく、暮らしの中で常に探究心をもって過ごしてほしいと思います。

進路指導室より

進路指導部 堤 和晃

ハローワーク新津管内での高校卒業予定者の就職内定率は、2022年12月末現在で98.5% でした。この数字は昨年同時期+0.6ポイントとなりましたが、就職希望者のほぼ全員が就職できる状況だといって良いでしょう。しかし、その多くが自分の第一希望で内定できるかといえば、そうではありません。

ここに公務員を希望する場合と民間企業への就職を希望する場合とに分けて、現状と必要な準備をまとめました。今後の参考にさせていただきたいと思います。

◇公務員希望者に必要なこと

○「公務員試験合格は大学合格より難しい！」かもしれません…

以下は、高卒程度を対象とした主要な公務員採用試験の可否状況です。高い倍率を突破できる学力とコミュニケーション能力が無ければ合格できませんので、お子さんは大学受験と同等もしくはそれ以上の綿密な準備と努力が必要になります。

新潟市高卒程度（令和4年度採用試験）出典：新潟市のHPより

職種	申込者数	受験者数	合格者数	倍率
一般事務	38	35	7	5.0
学校事務A	7	7	1	7.0
消防士	115	94	5	18.8

新潟県高卒程度（令和4年度採用試験）出典：新潟県のHPより

職種	申込者数	受験者数	合格者数	倍率
一般事務	91	78	17	4.6
学校事務	160	148	28	5.3
警察事務	26	23	3	7.7
男性警察官B	169	138	44	3.1
女性警察官B	75	65	13	5.0

○教養試験の基本は、基礎学力

公務員試験では、教養試験、適性検査、論作文、面接等が課されます。教養試験の内容は国・社・数・理・英すべてにわたるので、普段の学習が大切です。日頃の授業を大切に、基礎学力を高めることが対策の第一歩です。また、大学受験用の模試も、基礎力の確認に役立ちます。

○公務員試験受験者は早めの準備が必要

公務員試験の多くは9月に実施されますので、3年生になってからの準備では間に合いません。1・2年生向けに公務員専門学校等がさまざまな講座や模試を開催しており、その多くが無料で受講・受験できます。以下は、新潟市のある専門学校の現役生向け講座・模試のスケジュール例ですが、2年生の秋からスタートしています。本校では、公務員希望者にはこうした講座や模試の案内をしています。受講・受験を希望する場合は、お子さんを通じて担任または進路指導部にこ

相談ください。

【高校1・2年生向け】

- 11月上旬 スタートガイダンス（学習計画の立て方）
- 11月中旬～2月 基礎力判定模試
- 11月中旬～3月下旬 試験対策講習会
- 3月下旬 春期講習会

【高校3年生向け】

- 4月上旬～7月中旬 試験対策講習会
- 5月中旬～7月下旬 公開模擬試験
- 7月下旬～8月上旬 夏期講習会
- 8月中旬 直前対策講習会
- 9月下旬 面接セミナー（模擬面接）

◇公務員希望者が注意すること

3年生になって、公務員専門学校への進学を第一志望にするお子さんがいますが、公務員専門学校とは簡単に言えば公務員試験の予備校です。**公務員試験を受験することなしに公務員専門学校へ進学することは、大学を1校も受験しないで浪人するのと同じようなもの**です。お子さんが本当に公務員をめざすなら、まずは公務員試験を受験させてください。不合格になってもその経験は次年度の受験に生かれますし、不合格後に専門学校へ進学することも十分可能です。

◇民間企業希望者に必要なこと

例年7月1日に企業の求人情報閲覧が開始され、9月16日から就職試験解禁となります。今年度の新津管内では、12月末現在の数値で就職希望者194人に対して、求人数が650人でした。一見、「売り手市場」にみえますが、新津管内の高卒者求人では、製造業が求人数のおよそ32%、次いで小売・卸売業が29%、建設業が22%で、この3業種で求人約83%になっています。本校の生徒と保護者の多くが希望する事務職系の求人はほとんどありませんので注意が必要です。

なお、民間企業では「3年間の欠席日数が10日以内であること」が一つの目安だといわれています。健康にも十分気をつけて毎日を過ごすことも大切になってきます。

◇民間企業希望者が注意すること

民間採用試験は、公務員採用試験より早く内定が出ます。一度内定を受けたら、特別な事情がない限り辞退ができません。公務員と民間の両方の受験を考える場合、第一志望が公務員ならば、すべての不合格が決まった後、民間試験を受けることになります。それは条件のいい企業の採用試験がすべて終了している可能性が大きいことも意味します。担任の先生などによく相談をして進めてください。

編集後記

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また保護者の皆様、3年間親師会の活動にご協力とご理解を賜り、誠にありがとうございました。3年生の皆さん、新津高校100年の歴史と伝統がこの秋葉山から皆さんの今後の活躍ぶりを眺めています。高校生活で培ったあらゆる力を存分に発揮し、洋々たる前途を突き進んでください。今年度最後の親師会報となりました。原稿や写真をお寄せくださった皆様、お忙しい中ありがとうございました。来年度もどうぞ宜しくお願いいたします。